

平成27年3月9日

県内地銀初

## **独立系運用会社の追加型株式投資信託を取扱い開始**

『ひふみプラス』

株式会社 千葉興業銀行（頭取 青柳 俊一）は、多様化するお客さまニーズにお応えするため、平成27年3月13日（金）より、下記の追加型株式投資信託（以下、ファンド）の取扱いを開始いたします。

独立系運用会社であるレオス・キャピタルワークスは、メディアでの積極的なプロモーション活動や、ファンドをお持ちのお客さまへの細かなフォローなどにより、特に若年層のお客さまからの支持をいただいている運用会社です。また、ひふみプラスは「残高の増加にともない信託報酬が低減する」方式を取っており、長期の資産形成をお手伝いできるファンドとなっております。

当行におきましても、「若年層（資産形成層）のお客さまへの投資意欲喚起」「投資信託の長期保有」といった昨今の課題に対して、共感できるファンド運用コンセプトであることから、当ファンドを取扱うことといたしました。

独立系運用会社のファンドは、直接販売が主で、証券会社や銀行等が販売を行うことは少なく、県内地銀で初めての取り扱いとなります。

なお、当初はインターネットバンキングでのお取扱いとさせていただき、店頭での販売開始は4月20日（月）以降を予定しております。

記

### 1. 『ひふみプラス』【運用会社／レオス・キャピタルワークス株式会社】

<特徴>

- 国内外の上場株式を主要な投資対象とし、市場価値が割安と考えられる銘柄を選別して長期的に投資します。
- 株式の組入比率は変化します（実質的に信託財産の総額の50%までを株式以外の資産で保有できる仕組みにしています）。

当行は引き続き、お客さまのニーズに幅広くお応えできるよう商品ラインナップの充実を図り、ご満足いただけるよう努めてまいります。

※投資信託ご購入の際は、契約締結前交付書面、投資信託説明書（交付目論見書）の内容をよくお読みいただき、ファンドの内容を充分にご理解のうえ、お申込みください。

商号等	株式会社 千葉興業銀行
登録金融機関	関東財務局長（登金）第40号
加入協会名	日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

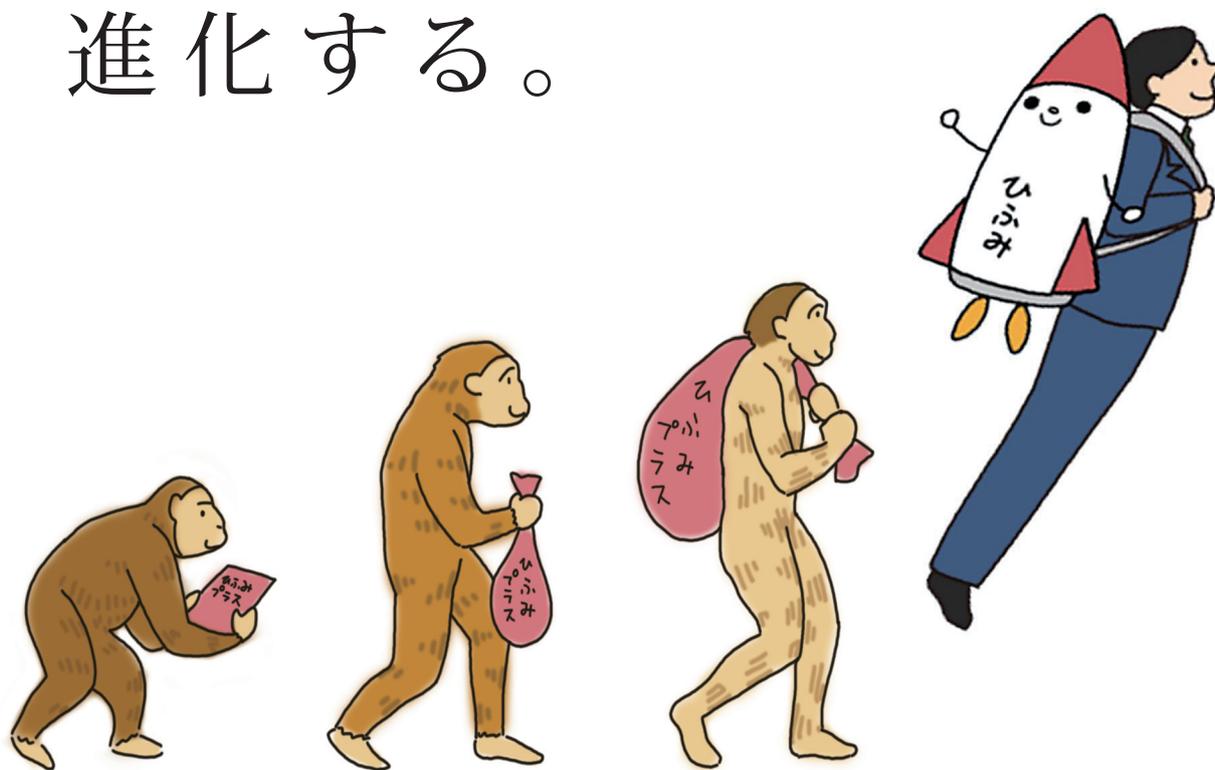
以上

# ひふみプラス

追加型投信／内外／株式

販売用資料 2014.12

ためて、  
ふやして、  
進化する。



- 当資料はレオス・キャピタルワークス株式会社が作成した販売用資料です。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。

お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

設定・運用は



ちば興銀

商号：株式会社千葉興業銀行  
登録金融機関：関東財務局長（登金）第40号  
加入協会：日本証券業協会  
一般社団法人 金融先物取引業協会



レオス・キャピタルワークス株式会社

RHEOS CAPITAL WORKS

商号：レオス・キャピタルワークス株式会社  
金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第1151号  
加入協会：一般社団法人 投資信託協会  
一般社団法人 日本投資顧問業協会

## ひふみプラスとは

私たちは、お客様からお預かりするお金を日本のよい企業へ投資をすることで皆様のココロとフトコロを豊かにしたいと考えています。「ひふみプラス」のコンセプトである“**ためて、ふやして、進化する。**”には、資産を長期的に“ためて”“ふやして”、お客様の結婚や出産、お子様の進学、老後の備えなど様々なライフイベントで大きく飛躍できますようにという願いが込められています。

## ひふみプラスが考える「よい企業」とは

私たちが考える「よい企業」とは、地味で地道ながらも着実に利益を成長させる企業です。成長企業への投資は、株価上昇が期待できると同時に明るい未来創造の循環を生む素晴らしい行為であると考えています。私たちは、日々成長企業を発掘すべく、足で稼ぐ運用を継続しています。

## ひふみプラスの特徴

「ひふみプラス」は、ひふみ投信マザーファンドを通じて信託財産の長期的な成長を図るため、次の仕組みで運用します。

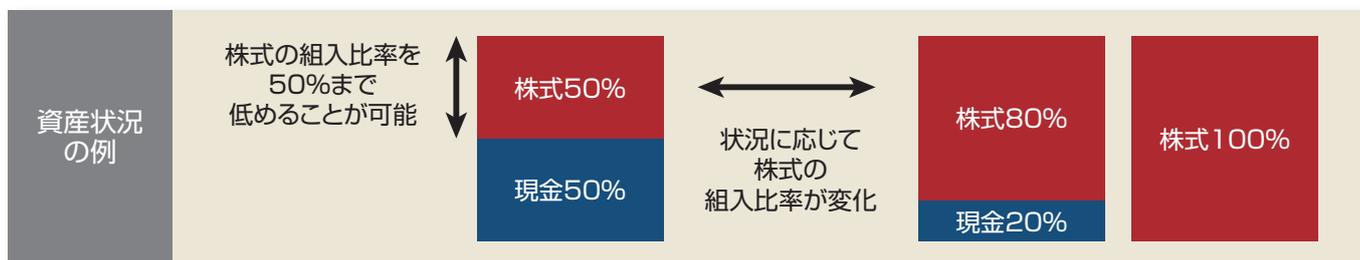
### ① 国内外の上場株式を主要な投資対象とし、市場価値が割安と考えられる銘柄を選別して長期的に投資します。

- 長期的な経済循環や経済構造の変化、経済の発展段階等を総合的に勘案して、適切な株式市場を選びます。
- 長期的な産業のトレンドを勘案しつつ、定性・定量\*の両方面から徹底的な調査・分析を行ない、業種や企業規模にとらわれることなく、長期的な将来価値に対してその時点での市場価値が割安と考えられる銘柄に長期的に選別投資します。

\*定性…経営方針や戦略など数値に表れない部分 定量…財務指標や株価指標等の数値

### ② 株式の組入比率は変化します。

実質的に信託財産の総額の50%までを株式以外の資産で保有できる仕組みにしています。



例えば、組入銘柄の株価水準が割高と判断した時に、利益確定や下落リスク回避のために保有株式を一部売却する場合があります。また、市場価値が割安と考えられる銘柄が無くなっていると判断した時に、買付を行わずに好機を待つ場合があります。このような状況においては、ポートフォリオに占める株式の比率が低くなります。一方で、市場価値が割安と考えられる銘柄が多くあると判断した時には、株式を買い付けることによってポートフォリオに占める株式の比率が高まる場合があります。

(注) 組入比率が変化する事例は上記に限りません。

## ひふみプラスの仕組み



### ファミリーファンド方式で運用を行ないます。

当ファンドは、主にマザーファンドに投資するファミリーファンド方式で運用を行ないます。

ファミリーファンド方式とは、ベビーファンド(ひふみプラス)の資金をマザーファンド(ひふみ投信マザーファンド)に投資して、マザーファンドが実際に有価証券に投資することにより、その実質的な運用を行なう仕組みです。

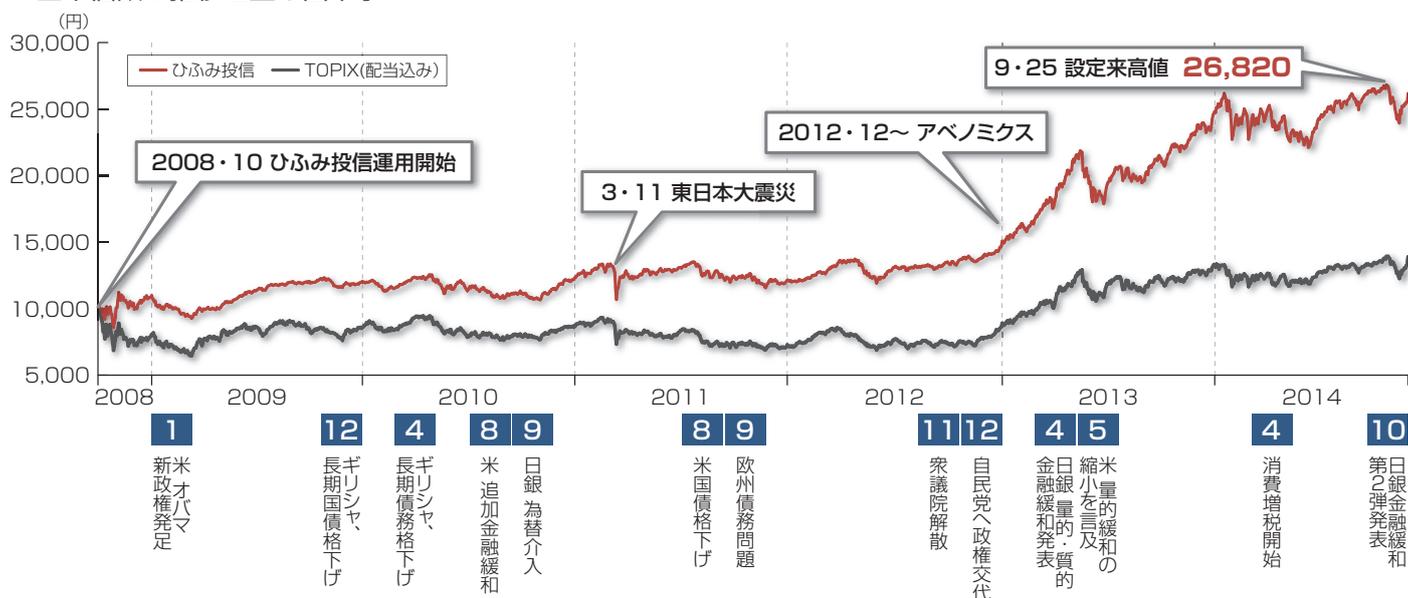
## <基準価額の推移>



※期間:2012年5月28日~2014年10月31日  
 ひふみプラスはひふみ投信と同じマザーファンド(ひふみ投信マザーファンド)に投資しています。  
 基準価額は、信託報酬(年1.0584%(税抜年0.980%))を控除した後の数値です。  
 TOPIX(配当込み)は、当初設定日前日である2012年5月25日の値(937.61)を10,000円としています。

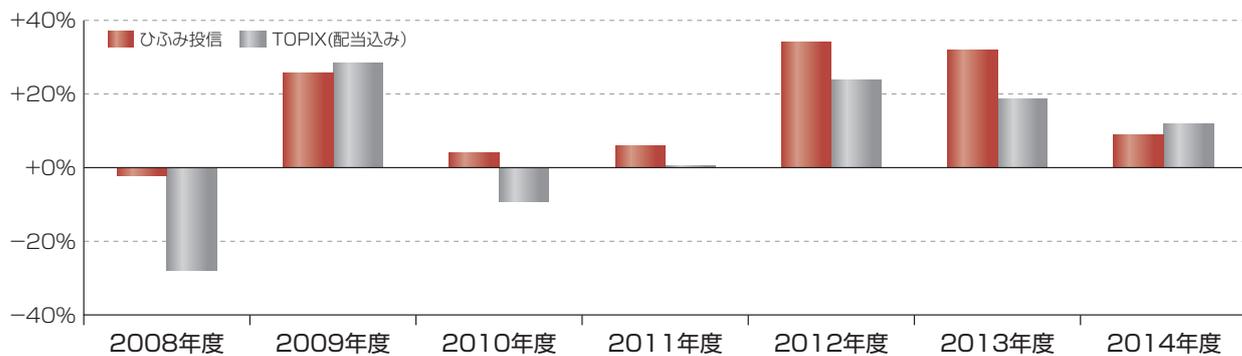
## ご参考 ひふみ投信

### <基準価額の推移と主な出来事>



※期間:2008年10月1日~2014年10月31日  
 ※基準価額は、信託報酬(年1.0584%(税抜年0.980%))を控除した後の数値です。TOPIX(配当込み)は、当初設定日前日である2008年9月30日の値(1311.57)を10,000円としています。

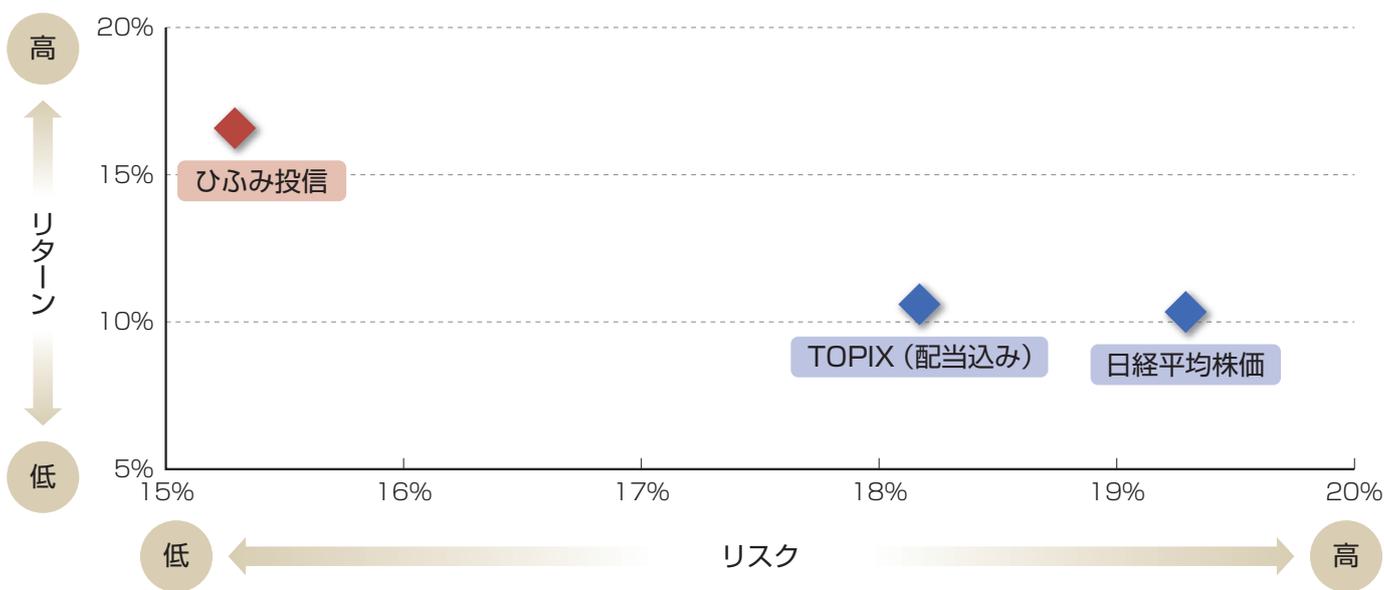
### <年度別収益率>



	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
ひふみ投信	-2.05%	+25.85%	+4.18%	+5.85%	+34.00%	+31.82%	+9.03%
TOPIX(配当込み)	-27.89%	+28.47%	-9.23%	+0.59%	+23.82%	+18.56%	+11.89%

※2008年度:2008年10月1日~2009年3月31日  
 ※2014年度:2014年4月1日~2014年10月31日

<運用力 5年間のリスク・リターン特性>



期間:2009年11月1日~2014年10月31日

	リターン (年率)	リスク	シャープレシオ
ひふみ投信	+16.58%	15.29%	+1.08
日経平均株価	+10.34%	19.29%	+0.54
TOPIX (配当込み)	+10.60%	18.17%	+0.58

※リスク(標準偏差)、リターン(投資収益)ともに過去5年間の年率を算出。  
 ※リスクとは、リターンの振れ幅を意味します。  
 ※シャープレシオとは、リターンをリスクで除した運用の効率性を示す指標です。  
 リスクに対してどれだけリターンを得られるか、数値が高いほど運用効率が優れていることを意味します。  
 投資を行なう場合は、全体のリスクとリターンのバランスを鑑みたシャープレシオをチェックすることも大切です。

外部評価

R&Iファンド大賞3年連続受賞

株式会社格付投資情報センター(R&I)が選定を行なうR&Iファンド大賞において、投資信託国内株式部門で2012年には最優秀ファンド賞、2013年には優秀ファンド賞、そして2014年には最優秀ファンド賞に加え、NISA国内株式部門最優秀ファンド賞を獲得しました。



2014年 投資信託国内株式部門最優秀ファンド賞  
 2014年 NISA国内株式部門最優秀ファンド賞



2013年 投資信託国内株式部門優秀ファンド賞



2012年 投資信託国内株式部門最優秀ファンド賞

<R&Iファンド大賞について>

「R&Iファンド大賞」は、過去のデータに基づいたものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、投資の参考となる情報を提供することのみを目的としており、投資家に当該ファンドの購入、売却、保有を推奨するものではありません。また、R&Iの顧客に対して提供している定性評価情報とは関係ありません。当大賞は信頼すべき情報に基づいてR&Iが算出したものであり、その正確性及び完全性は必ずしも保証されていません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権その他の権利は、R&Iに帰属します。R&Iの許諾無く、これらの情報を使用(複製、改変、送信、頒布、切除を含む)することを禁じます。

経営理念：資本市場を通じて社会に貢献します



「レオス」とは古代ギリシア語で、「流れ」という意味です。日本には、人材・資本・知恵そして技術など多くの資産(キャピタル)があり、それらがより強固に結びつき、働く(ワークする)ことで資本市場や社会が活発になり、よりよい社会が実現できると考えています。また、工房のようなイメージをもつ投資運用会社になりたいとも考え、社名の一部に「ワークス」を入れました。

ロゴにはレオスをモチーフした点字を使用していますが、見えない価値を見つめるといふ想いや志を込めています。私たちは、目には見えないもの、触れてみないと分からないもの、そこに企業の大きな価値や未来が潜んでいると考えます。この目に見えない価値を結びつけ、新しい大きな流れを創り出したいと願っています。

## 日本株式運用を中心とした独立系の資産運用会社です

2003年4月に設立した独立系資産運用会社で現在の運用資産残高は約783億円(2014年10月末現在)です。

私たちは、直接販売の「ひふみ投信」や販売会社を通じて提供する「ひふみプラス」などの投資信託のお客様に加えて、国内・海外の機関投資家の皆様に高い評価をいただいています。

国内では大手企業年金基金など、海外では大手SWFの資産運用の一部を受託しています。

SWFとは“Sovereign Wealth Fund”の略称で、日本語では“政府系ファンド”や“国家ファンド(国富ファンド)”などと呼ばれる政府が出資する投資ファンドのことをいいます。

### <世界の主な政府系ファンド>

順位	金融機関名	国名	資産規模(億ドル)
1	ノルウェー政府系年金	ノルウェー	8,930
2	アブダビ投資庁	UAE	7,730
3	サウジアラビア通貨庁	サウジアラビア	7,572
4	中国投資有限責任公司	中国	6,527
5	中国国家外為管理局	中国	5,679

出所：SWF Institute (October 2014)

## 運用者の紹介



### 藤野 英人 (ふじの ひでと)

野村投資顧問(現:野村アセットマネジメント)、ジャーディン・フレミング投信・投資顧問(現:JPモルガン・アセット・マネジメント)、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントを経て2003年レオス・キャピタルワークスを創業、CIO(最高運用責任者)に就任(現任)。

東証アカデミーフェロー。著書に、『スリッパの法則』、『投資家が「お金」より大切にしていること』、『日経平均を捨てて、この日本株を買いなさい。』など他多数。

<SNSで情報配信中>

Facebook

レオス・キャピタルワークス

イベント等のお知らせを配信

Twitter

@rheos123

日々の基準価額やお客様との対話を掲載

USTREAM

rheos

ひふみアカデミー(月次運用報告会)を動画配信

YouTube

ひふみアカデミー

過去のひふみアカデミーの動画を掲載

## ひふみプラスのリスクについて

- 「ひふみプラス」は、マザーファンドを通じて株式など値動きのある証券(外国の証券には為替リスクもあります。)に投資いたしますので、基準価額は、大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。これらの運用により生じる利益および損失は、すべてお客様(受益者)に帰属します。
- 投資信託は預貯金とは異なります。

お申込みの際は必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

## ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	申込金額に対する手数料率は <b>3.24%(税抜き3.00%)を上限</b> として、販売会社が定める料率とします。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。 「自動けいぞく投資コース」において、収益分配金を再投資する場合は無手数料です。
信託財産留保額	<b>ありません。</b>
投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額に対して <b>年率1.0584%(税抜き0.98%)</b> を乗じて得た額とします。 信託報酬は、純資産総額の一定の増加により低減する仕組みになっています。
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年0.0054%(税抜0.005%)の率を乗じて得た額(なお、上限を年間54万円(税抜50万円)とします。当該上限金額は契約条件の見直しにより変更となる場合があります。) 日々計算されて、毎計算期末または信託終了のときに信託財産から支払われます。
その他費用・手数料	組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料(それにかかる消費税)、先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立て替えた立替金の利息など。 これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、予めその金額や上限額、計算方法等を具体的に記載することはできません。

## お申込みメモ

信託設定日	平成24年5月28日
信託期間	無期限 ただし、約款の規定に基づき、信託契約を解約し、信託を終了させることがあります。
決算日	毎年、9月30日(休業日の場合には、翌営業日)
収益分配	年1回の毎決算時に、原則として、次の方針に基づき分配を行いません。 分配金額は、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。 「自動けいぞく投資コース」をお申込みの場合には、収益分配金は税引き後に無手数料で再投資されます。
購入価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額
購入単位	販売会社が定める単位となります。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。
申込締切時間	購入・換金ともに、毎営業日の15時までに受け付けたものを当日のお申込みとします。ただし、販売会社によって受付時間が異なる場合があります。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。